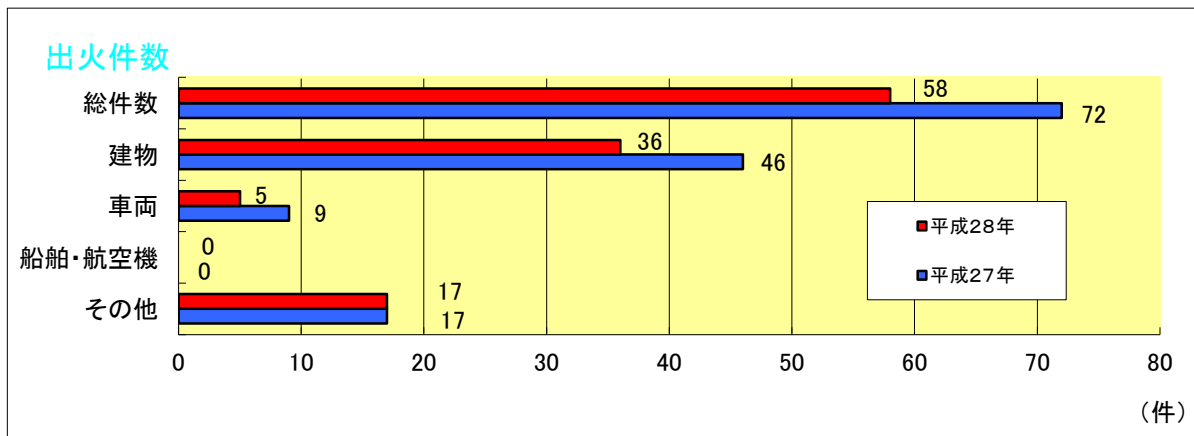


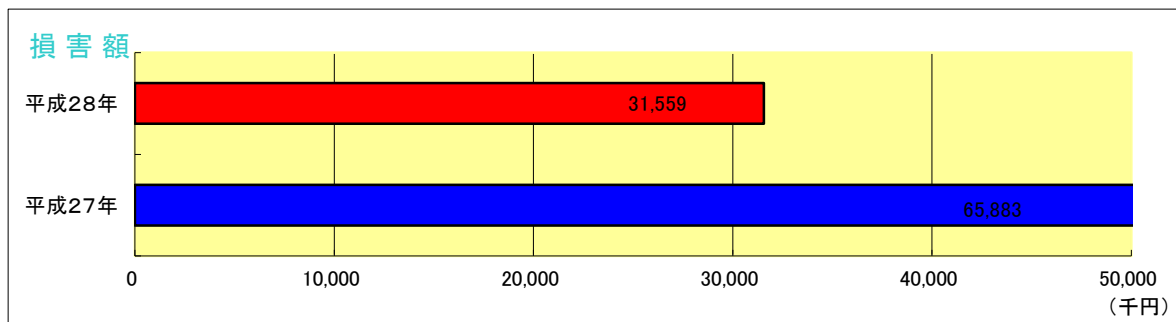
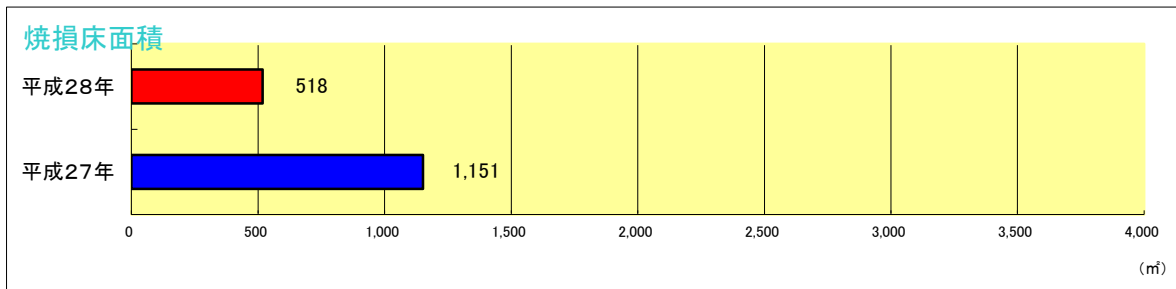
平成28年上半期火災概要

●平成28年上半期（1月～6月）における火災の状況をみると、出火件数・焼損棟・焼損面積・損害額、すべて減少しています。出火原因は、「放火（疑い含む）」「たばこ」が同率1位となっています。

●出火件数は前年の72件から14件減少の58件となり、火災種別ごとにみると「建物火災」が36件で10件減少、「車両火災」が5件で4件減少、「船舶火災」、「航空機火災」は共に0件で、「その他火災」が17件で昨年と同じとなっています。



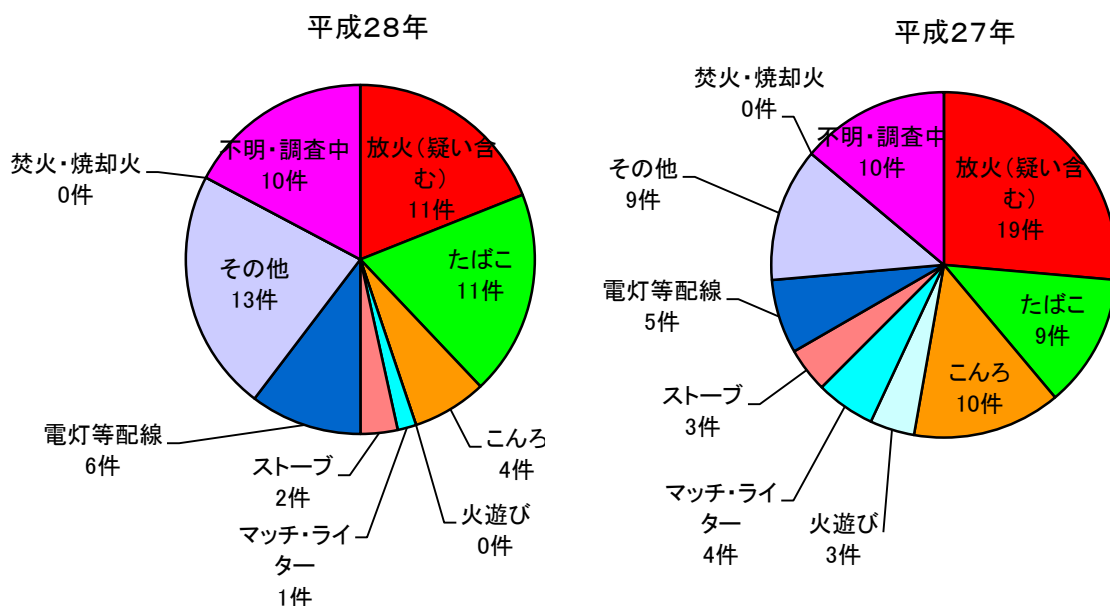
●焼損床面積は前年の1,151㎡から633㎡減の518㎡、損害額は前年の6,588万3千円から3,432万4千円減の3,155万9千円となっています。



●死者は前年と同じで3人、負傷者（30日死者含む）も前年と同じで12人となっています。

●出火原因の1位は「放火(放火の疑い含む)」と「たばこ」が同数となっています。

「放火(放火の疑い含む)」は前年19件から8件減の11件、「たばこ」も同じく前年9件から2件増の11件、3位は「電灯等配線」で前年5件から1件増の6件となり、1位から3位までの出火件数の合計に対する割合は48.3%となっています。



●各地区ごとの火災発生状況です。

地区	出火件数	火災種別				焼損床面積 (㎡)	損害額 (千円)
		建物	車両	船舶	その他		
中央	5	4			1	4	
小田	14	9	1		4	328	
大庄	13	9	1		3	9,383	
立花	11	7			4	19,222	
武庫	6	2	1		3	115	
園田	9	5	2		2	2,507	
合計	58	36	5		17	31,559	